

# 健康福祉常任委員会

委員長 松本 龍一 副委員長 坂本 早苗  
 委員 坂本 武人 委員 青木 照美  
 委員 齋藤 正昭 委員 野口 正一

**平成28年度合志市一般会計補正予算**  
 (福祉課)  
**問** 臨時福祉給付金支給事業で、予算に対して支給額が減少しているのはなぜか。また対象者のうち申請をしていない人もいるのか。  
**答** 予算要求の段階では、対象者となる次年度住民税非課税者数を見込みで計上している。実際は対象者は住民税課税の判定後に決まるので、結果的に予算上よりも対象者が少なくなった。また対象者のうち、未申請の方には勧奨通知を送付し、給付に努めている。  
 (子育て支援課)  
**問** 放課後学童クラブ室整備の進捗状況は。  
**答** 西合志東小学童クラブの新設は、用地取得の交渉に日数を要したため、28年度での成立を断念した。現在、地権者との交渉を進めており、早急に契約を成立させて29年度の早い段階で実施設計ができるようにしたい。また南ヶ丘小学童クラブについては、既存の民間学童施設である「びーすクラブ」[DODG&OOKUP]受け入れに余裕があり、これらの施設を最大限に活用していくとともに、引き続き適正人数を踏まえた確保方策を

**平成28年度合志市介護保険特別会計補正予算**  
**問** 熊本地震によって要介護者認定者数が増加しているのか。  
**答** 全て地震の影響かどうかは判断がつかないが、人口増・高齢化に伴って被保険者数全体が増加していることもあり、前年度と比較して本年度は約40名ほど増加している。  
**平成29年度合志市一般会計予算**  
 (健康づくり推進課)  
**問** 健康づくり推進課の本年度予算の概要はどうなっているのか。  
**答** 全体としては増額になっている。



西合志中央小第2学童クラブ室

検討していく。

**平成29年度合志市国民健康保険特別会計予算**  
**問** 国保財政運営が、各市町村単位から都道府県へ統合されることにより保険料率が上がるという話を耳にするが、どのくらい上がるか予測はたっているのか。  
**答** 今年の秋以降に県から納付金の額が示された後、保険料等の額と納付金との差額を見極めてから税率改定が必要かどうかの判断を行いたい。  
**平成29年度合志市介護保険特別会計予算**  
**問** 家族介護支援事業で、在宅での安心確保のため緊急通報装置の設置等の事業があることをもっと周知すべきではないか。  
**答** 広報誌を活用したり、サロン等に出向いて周知を図っていききたい。



かえでの森こども園

# 文教経済常任委員会

委員長 濱口 正晴 副委員長 後藤 修一  
 委員 池永 幸生 委員 濱元幸一郎  
 委員 大住 清昭 委員 青山 隆幸

**平成28年度合志市一般会計補正予算**  
 (都市計画課)  
**問** 住宅応急修理事業で現在までに完了した件数は。  
**答** 2月末で申請318件中、完了しているのは44件である。  
 (生涯学習課)  
**問** 地区公民館等災害復旧事業補助金について262万4000円予算計上してある。実際は上限金額が定められ、自治会持ち出し分が必要であり躊躇しているのではないか。支援の拡充が必要では。  
**答** 市としては今回復旧から復興までの分に対応している。最初見積もりをとられたときは、ついでにここまで改修しようという計画されたが見直しをされ、まずは必要な部分の改修に落ち着いたようである。  
**平成29年度合志市一般会計予算**  
 (農政課)  
**問** 合生地区圃場整備事業は今の状況で可能性はあるのか。  
**答** 面積は約42ヘクタールで過去に数回頓挫している事業であり、県とも協議し、推進員の方々は鉄塔他様々な問題の解決に努力いただくとされている。計画見直しおよび相続関係の調査等を平成29

年度から2力年で進めていき、工事着工を31年度、完了は36年度をめどに進めていきたい。  
 (建設課)  
**問** 土木費が前年度に比べて15%増えているが目玉は何か。要望等があったのか。  
**答** 一番大きいのがスマートインターチェンジ関連費用で2億5000万円、その他社会資本整備で1億1700万円の増である。  
 (学校教育課)  
**問** 小中学校分離新設校建設について、公民連携(PPP/PFI)事業を選定委員会の結論はいつか。  
**答** 平成29年秋ごろの決定を目指している。  
**問** 小中一貫教育コーディネーターとはどのようなことをするのか。  
**答** 非常勤の職員で、小中学校の



小中学校分離新設校予定地

教諭が相互乗り入れ授業を行う際の調整を主な業務と考えている。  
 (生涯学習課)  
**問** 図書館協議会運営事業の報酬および費用弁償まで指定管理委託料に含めてしまうと、図書館協議会としての本来のあり方ができないのではないか。  
**答** 図書館協議会に諮問を行う図書館長は指定管理者業者の職員となるが、図書館協議会の委員は教育委員会が任命するとなっている。よって協議会は中立的な立場で図書館運営に関わることとなり、公平性は保たれると考える。また教育委員会としてもモニタリング等を行うしていく。  
**【反対討論】** 部落解放同盟合志市支部補助金及び全日本同和会合志支部補助金の支出に対して反対する。日当や費用弁償は、自分たちの会費から支出すべきである。また、学校教育費(報償費)の公民連携(PPP/PFI)事業者選定委員会への支出に反対で、民間に教育を委ねるべきではない。さらに図書館指定管理委託については合志市の図書館は直営とすべきであることから反対する。  
**【賛成討論】** 同和問題の解決で差別をなくすため、行政、市民ともに真剣に取り組まなければならない

問題である。そのための運動団体への支援は必要である。また、合志市では民間の資金やノウハウを利用しより良い学校建設を行うこととしており、教育内容を民間に委ねるものではない。国の補助を受けるためにも有利になることで賛成である。さらに、図書館の指定管理委託は現在の司書の雇用を守るということから出発している。そのための方策であり賛成である。  
**平成29年度合志市下水道事業会計予算**  
**問** 須屋浄化センター跡地利用検討委託費が計上してあるがどのようなものなのか。  
**答** 現時点では浄化センター跡地の更地化は考えていない。地域での利活用を検討していきたい。



須屋浄化センター